



朝九小だより

朝霞市立朝霞第九小学校

令和6年 7月 19日 (金)

1学期終業式号 児童数 393名

TEL: 048-466-4481

<http://www.asakada19shou.city-asaka.ed.jp>

【学校教育目標】 「心豊かでたくましい人間の育成」

すすんで学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

【めざす学校像】 「元気なあいさつと明るい笑顔で輝きのある学校」

「こだまでしょうか～金子みすゞ～」

相手を思いやる温かい前向きな言葉が響きあう学校に

校長 小林美加

先日は暑い中、学期末懇談会にお越しいただき、ありがとうございました。

今日で1学期が終わりますが、4月からの子供達の生活はどうだったでしょうか？学校では、各クラスで1学期を振り返り、一人一人に通知表(みのり)を手渡しました。ご家庭でも一緒に1学期を振り返り、子供達の良かったところを、たくさん褒めてあげてください。

さて、本日の終業式では、大正末期から昭和初期に活躍した金子みすゞさんの「こだまでしょうか」という詩を紹介しました。「こだま」とは、山に登って大きな声で叫ぶと同じ言葉が返ってくる、いわゆる「やまびこ」のことですが、同じ言葉を返すのは、「こだま」だけではなく、人間も同じだということです。つまり、よいことも悪いことも、投げ掛けられた言葉や思いに反応するのは「こだま」だけではなく、万人の心だというメッセージが読み取れます。

人に親切にすると、人から親切が返ってきます。人の悪口を言うと、必ず自分の悪口となって返ってきます。人を褒めて励ませば、自分を褒めて励ます。こだまが、人を傷付ければ自分が傷付くこだまが、返ってくるといわれています。人との関わりは、良くも悪くも「こだま」していきます。家庭でも、学校でも、地域でも、良い「こだま」をたくさん響かせていきたいと思えます。九小の子供達には「相手を思いやる温かい言葉」や「前向きな言葉」を使ってほしいと思えます。ぜひ、ご家庭でも「言葉づかい」について、話をしてみてください。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

明日から長い夏休みに入ります。夏休みならではの多くの体験を通して、心も体も成長させてほしいと願っています。どうぞ、体に気を付けて有意義な夏休みをお過ごしください。

1学期間のあたたかいご理解とご協力に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

6月24日、25日に開催されたパラクライミングW杯インスブルック(オーストリア)大会に、4年2組担任の高野教諭が日本代表として出場し、見事5月に続き、金メダルを獲得しました。子供達も、とても喜んでくれました。保護者の皆様には、選手派遣にあたり、ご理解・ご協力をいただきまして、ありがとうございました



8・9月の行事予定

※あくまでも現時点での予定です。
詳細は2学期始業式発行の8・9月号でご確認ください。

日	曜	行事等
8 月		
29	木	第2学期始業式 学級活動 3時間授業(完全下校 11:45)
30	金	給食開始 4時間授業 下校 13:30 身体計測 1・2・3年
31	土	
9 月		
1	日	
2	月	通常日課 身体計測4・5・6年・特 避難訓練ショート 学力向上
3	火	学年・学級の時間 5年脊柱側彎検診
4	水	3年校外学習(グリコピア) 委員会活動③
5	木	集金日
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	朝読書・読み聞かせ
10	火	体育朝会 安全点検日
11	水	クラブ活動④
12	木	
13	金	5年校外学習(スキップシティ)
14	土	
15	日	
16	月	祝日・敬老の日
17	火	児童集会(委員会発表)
18	水	
19	木	6年社会科見学(国会など)
20	金	ふれあいデー
21	土	
22	日	祝日・秋分の日
23	月	振替休日
24	火	運動会全体練習① 教育実習開始
25	水	運動会全係活動①
26	木	学校・保護者連絡会③
27	金	
28	土	朝霞市防災訓練(8時～14時)
29	日	
30	月	朝読書・読み聞かせ

夏季休業中の学校閉庁日

8月7日(水)から16日(金)は、学校閉庁日となり、日直も不在です。

また、今年度は、校舎増築工事のため、運動場や体育館の施設開放も中止となります。ご理解とご協力をお願いいたします。

この期間の緊急連絡先は朝霞市役所です。

朝霞市役所 048-463-1111

読み聞かせ 参加しませんか

9月9日(月)、30日(月)は、読み聞かせ活動があります。ぜひ、ご参観ください。また、活動参加希望者も、お待ちしております。

夏休みのルールとマナー

「ルール」とは、明文化されていて、違反をすると、何らかのペナルティを課される場合があります。

「マナー」は、罰則はなく、大人の間では、咎める人も殆どいません。しかし、守らない人は周囲から「あの人は常識がない」「あの人はわがままだ」などと眉をひそめて見られることがあります。

学校では、日常どちらについても指導をしています。特に「ルール」については、ケガや事故に繋がる場合があるので、厳しく注意をすることがあります。また、「マナー」も、みんなが気持ちよく学校生活をするために、注意をします。

さて、約40日間お子さんが学校を離れ、家庭で生活をする夏休みです。「交通ルール」や「公園のやくそく」など、しっかり守って、安全に過ごせるように、保護者のご指導と見守りをよろしくお願いいたします。

夏季休業中の事故防止について

自分の命は自分で守る行動がとれるように、学校では様々な安全教育を実施しています。ご家庭でも確認をお願いいたします。

◎交通安全「もとみまた」

もしかして(危険予測:車が来るかもしれない)
とまる(一時停止:曲がり角・交差点)
みる(安全確認:左右もう一度右の確認)
まつ(安全確保:お先にどうぞ)
たしかめる(再確認:行っていいかな)

◎水の事故防止

川遊びや海水浴など、慣れない環境でのレジャーでは、お子さんから目を離さないようにしてください。特に、子供だけの川遊びは大変危険です。絶対にさせないでください。

◎不審者対策

知らない人についていけない、一人で歩かない、防犯ブザーを携帯する。という約束をお願いいたします。また、**日中の街中でも、周囲から「入りやすく、見えにくい」場所(塀や駐車場の陰・スーパー、コンビニのトイレなど)は、子供を狙う犯罪者の格好の条件となります。**ご注意ください。

シートベルト・ヘルメットの着用を

シートベルトは、後部座席も着用が義務です。小学生は、チャイルドシートの着用義務外ですが、小柄なお子さんは、体格に応じてジュニアシートを活用すると、安全度が増します。「子供が嫌がるから」とシートベルトをせず、事故の際にシートベルト着用の大人は軽傷で、未着用の子供だけが死亡する事故は、繰り返し報道されています。「シートベルトを着用しないなら車に乗せない」という高い危機意識を持って、安全最優先でお願いいたします。

自転車のヘルメットも、お子さんの命を護ります。「友だちは被っていないから、いやだ。」というかもしれません。「お友だちはあなたの命を護れない。護ってくれるのはヘルメットだよ。」と、こちらも着用の励行をよろしくお願いいたします。

また、大人もヘルメットの着用が努力義務です。大人が見本を示し、親子で着用して、安全な自転車ライフを送りましょう。